

最新の3Dプリンタで何ができるのか？

「AM 技術」(Additive Manufacturing, 付加製造技術) や「3D モノづくり」というキーワードが叫ばれて久しいものです。一般メディアなどでも触れられる機会が多いこれらを実現するのが「3D プリンタ」であり、造形可能な材料の違いはもちろんのこと、造形手法にも様々なタイプが存在します。それぞれに得手不得手を含めた特徴があり、用途に応じた使い分けが必要です。

今回は、昨年度滋賀県工業技術総合センターに新たに導入した大型樹脂 3D プリンタ(FDM 方式) および金属 3D プリンタ「金属粉末積層造形装置(DED 方式)」を皆さまの研究開発などにご活用いただけるよう、丸紅情報システムズ株式会社と三菱重工工作機械株式会社とご協力のもと、以下の講習会を開催します。

3D モノづくりへの挑戦をご検討の方、最新の知見や 3D モノづくりにおける掴みどころを得たい方を対象とした講習です。お気軽にご参加ください。

日 時：令和元年(2019年)8月6日(火) 14:00 から 17:00 まで

場 所：滋賀県工業技術総合センター 2階 大研修室

参加費：無料

定 員：第1部 60名 第2部 15名(申込多数の場合は、1社からの参加者を代表お一人と調整させていただきます。何卒ご容赦ください)



本装置は、「生産性革命に資する地方創生拠点整備交付金」(平成29年度内閣府補正予算)により導入しました。

講習会内容

第1部 技術講習会

○「3Dプリンタ Fortus450mc の概要 - 樹脂材料の特徴と活用方法 - 」(14:05 から 14:50)

講師：丸紅情報システムズ株式会社 製造ソリューション事業本部

モデリングソリューション技術部 アプリケーション推進課 スペシャリスト **丸岡 浩幸 氏**

○「金属3Dプリンタの市場、技術動向と DED 方式金属3Dプリンタ LAMDA のご紹介」(15:00 から 15:45)

講師：三菱重工工作機械株式会社 技術本部 副本部長 **二井谷 春彦 氏**

第2部 実習・デモンストレーション (16:00 から 17:00)

○大型樹脂3Dプリンタ (Stratasys社製 Fortus 450mc, FDM方式)

○金属粉末積層造形装置 (三菱重工工作機械株式会社製 LAMDA200, DED方式)

新たに導入した装置を用い、造形条件の検討手法や造形時のポイントなどを学んでいただきます。

申込方法 当センターホームページより受け付けております。下記の申込フォームからお申し込みください。

https://www.shiga-irc.go.jp/info/news/3dseminar_20190806【申込締切:令和元年8月2日(金)】

お問い合わせ先

滋賀県工業技術総合センター 斧(おの)、柳澤、山下

〒520-3004 滋賀県栗東市上砥山232 TEL:077-558-1500 FAX:077-558-1373

滋賀3Dイノベーション研究会 会員募集のお知らせ

金属3Dプリンタを活用した3Dモノづくりに関連する技術について、情報共有や先行試作などの活動を通じて、県内企業の3Dモノづくり技術の向上を目的とした、滋賀3Dイノベーション研究会を設立しました。

つきましては、会員企業を募集中ですので、金属の積層造形にご関心のある方は、下記HPもご参照ください。

滋賀3Dイノベーション研究会HP：<https://www.shiga-irc.go.jp/activities/forums/3dinnovation>